

第1回 分析調整会議 議事要旨

日時 2023年8月24日(木) 16:00~17:30

場所 原子力損害賠償・廃炉等支援機構 会議室 A (Web 会議システム併設)

1. 分析調整会議の設置について

NDF から、分析調整会議の設置について説明した。

2. 総合分析計画について

東京電力 HD から、1F における分析計画と分析体制構築の取り組み状況について説明した。

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 今後、燃料デブリの分析計画や役割分担を検討していくために、分析の目的と必要な分析項目を明確化する必要がある。
- 燃料デブリ取り出しと廃棄物対策の各グループで連携を取るなど分析全体のニーズを整理・調整してほしい。

3. 分析課題とその解決について

NDF から、分析課題及び、その対応策について説明した。

資源エネルギー庁から、人材育成プログラムについて補足的に説明した。

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 環境試料等の低濃度試料分析について、どこまで低レベルを測定すべきか考える必要がある。人、環境への影響など、ターゲットとなるレベルを把握した上で進めてほしい。
- 分析技術者の教育は、分析対象、目的、タイミングを考えた教育プログラムを策定することが重要である。本会議を活用し、委員のアイデアも得ながら進めてほしい。
- 技能試験について、標準物質を用いた試験だけでなく、ガレキ、農林水産物等の不均質試料を用いた試験及び、試験の頻度についても分析サポートチームのワーキンググループで議論しながら進めてほしい。
- 分析手法をシリーズとして東電社内でもとめていくことを期待している。その際は、分析サポートチームを積極的に活用し、実用性を高めてほしい。

以 上